

2013年10月号



Osaka Referee 強化育成通信

発行
（一社）大阪府サッカー協会審判委員会
強化育成部長 大原克則
強化育成通信担当 神谷達平
お問合せ 大阪府サッカー協会審判担当
ofa-shinpan.jimu@peach.ocn.ne.jp

夏季合宿研修会を開催

（一社）大阪府サッカー協会 審判委員会 強化育成部 育成担当 岩橋寿明

去る8月24日（土）・25日（日）、強化育成部の恒例事業である3級アクティブ審判員対象の合宿研修会を開催しました。1日目は昼の部で体力と筆記テスト、夜の部では三宅毅 JFA インストラクターを迎えて競技規則改正の講義を実施しました。特に規則改正については、3級アクティブ審判員がこのタイミングで講義を受けることが非常に有意義であるため、今後も続けたいと考えます。

2日目は実技研修。公式戦という張りつめた雰囲気の中、インストラクターと一緒にレフリングを分析する貴重な機会と捉えて実施しました。

これからも3級アクティブ審判員の審判技術向上に少しでもお役に立てるよう、スタッフ一同頑張りますので今後ともよろしくお願いします。

次回発行 1月予定



●指導育成合宿研修に参加して(8/24～25 開催) (3級 中市里美氏)

8月24, 25日に行われた、指導育成部合宿研修会に参加させていただきました。

私は都合上、講義からの参加となりましたが、日々審判活動に熱心に取り組まれている3級審判の方々とも交流ができとても参考になりました。

ビデオクリップの講義では、ファウルの判定について、競技者の目の動きや次の行動に対する予測、正当なヘディングの競り合いについてなどわかりやすく解説してくださり、試合経験が少なく、ファウルと感じる判断が未熟な私にとって大変参考になりました。又、競技規則改定で「オフサイドの解釈」について、沢山のビデオクリップから説明いただき理解することができました。

2日目の実技研修では、U-13 ヤマトタケルリーグの主審をさせて頂きました。1日目の研修の内容を活かして動こうと意識はしましたが、争点に追い付けなかったり、判断が遅れてしまったり、レフェリーとして円滑な運営はできませんでした。しかし、自己分析をし指導者からもたくさんの意見をいただき、課題を沢山見つけることが出来ました。

今回の研修会に参加して、私は「準備」がとても大切だと感じました。審判としてうまくゲームをコントロールするにはやはり、競技規則をきちんと理解しておき、それを実践できる力が必要だと思います。試合で失敗してもそれを後で分析し、改善点として取り組む事が次の「準備」になると感じました。

今後も、ゆっくりではありますが「選手の期待に応えられるようなレフェリー」目指して頑張りたいと思います。



真殿インストラクターと中市氏(右)



昨年末女子研修会の様子

●adidasCUP2013 第 28 回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 (2 級 湯尾智頭氏)

関西の代表として大阪から湯尾氏が帯広市で開催された adidascup に参加しております。その報告書をご紹介します。

1. 大会について

大会名：adidasCUP2013 第 28 回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会

期間：8 月 14 日（集合日）・8 月 15 日(木)～8 月 17 日(土)

場所：北海道帯広市

2. 担当試合

15 日(木) @中札内交流の杜 B ピッチ アセッサー：藤ヶ崎敦氏

14：40 キックオフ 【主審】 コンサドーレ札幌 VS バディ

16 日(金) @帯広市グリーンパーク B アセッサー：大岩真由美氏

10：00 キックオフ 【主審】 ベガルタ仙台 VS 三菱養和 SC 巣鴨

17 日(土) @中札内交流の杜 B ピッチ アセッサー：林則治氏

12：20 キックオフ 【副審 1】 東京ヴェルディ VS 徳島ヴォルティス

14：40 キックオフ 【副審 2】 コンサドーレ札幌 VS ジュビロ SS 磐田



コンサドーレ札幌 VS バディでの主審を担当する湯尾氏

3. 研修内容

14 日(水) 講師：林則治氏

テーマ「競技者が楽しめるサッカーの魅力を引き出すレフェリングを達成する為に」

15 日(木) 講師：柿花和夫氏

テーマ「主審に必要なリーダーシップ」

16 日(金) 講師：大岩真由美氏

テーマ「試合中の PK」

4. 研修に参加して

素晴らしい環境の中でサッカーに集中して過ごす事ができ、担当した主審、副審の試合とも自分のパフォーマンスを発揮できた事は良かった。全国から集まった審判員と 4 日間、共に試合を担当したり、レフェリング分析や試合を観戦したりする事で、非常に良い刺激を貰った。サッカーの楽しさ、審判の楽しさと難しさを改めて感じる事ができた大会であった。この経験を成長へと繋げ、来年度の一般候補としてテストにチャレンジできるように頑張っていきたい。このような大会に参加をさせて頂きまして、本当にありがとうございました。

●第 2 回大阪トレセンに参加して(10/27 開催) (3 級 筒井雅俊氏)

今回の大阪トレセンは、追手門学院大学の講義室と高校グラウンドを使用して行われました。午前中、JFA の鈴木正幸氏からのレクチャーがあり、その中の『フィジカルチャレンジの見極め』で、「体幹をもってチャレンジしているか否か、で判断できる可能性が高い」という話が印象に残りました。

これはすぐに試合で実践してみようと思わせるほど心に残りました。午後はオフサイドのプラクティカルトレーニング、その後練習試合でした。私は副審でしたが、打ち合わせの重要性を再確認させられる場面がありました。

今年度の大阪トレセンはあと 1 回ですが、この経験を普段の審判に生かしより高みを目指していきます。

小野寺インストラクター
のアドバイスを熱心に
聞く審判員の様子



強化育成部今後の予定

11/21 (木)

育成勉強会 (大阪協会会議室)

11/27 (水)

南津守トレセン (南津守人工)

12/7 (土)・21 (土)

女子トレセン・女子研修会

(J-GREEN 堺)

12/18 (水)

育成勉強会 (大阪協会会議室)

1/11 (土)

新年会